

# 本校の教育の基本理念

## 「生きる力」の育成

自らの考えを築きあげていく力（主体性）  
 美しいものや自然に感動する心（豊かな感性）  
 社会性や倫理観の確立（共生）

《学校の教育目標》

### 夢をもち、笑顔で学ぶ子

かしこく・やさしく・たくましく

《教育の今日的課題》

- ・心豊かな人間の育成
- ・基礎、基本の重視と個性を生かした教育の推進
- ・自己教育力の育成
- ・文化と伝統の尊重と国際理解の推進

《具現のための柱》

- ・願いをもち、主体的に学ぶ子の育成
- ・認め合い、励まし合う子の育成
- ・いどみ、やりぬく子の育成

《児童の姿》

- ・明るく素直で親しみやすく、挨拶ができる。
- ・課題や仕事に対して真面目に取り組む。
- ・一人一人が課題を見つけ、深め追究しようとする姿勢がみられる。

《研究主題》

### 自らの課題を追究し、学ぶ楽しさを味わう子の育成

— 地域に根ざした学習を核にして —

#### 研究の構想

《付けたい力》

学び方やものの考え方を身に付け、自己の生き方を考えることができる力

地域に根ざした総合的な学習による深化・統合

課題を見付ける力

課題を追究する力

学び合う力

気付く力

見通す力

情報を集める力

情報を活用する力

書く力

話す力

聞く力

《土台となる姿》

自主的・意欲的に取り組む姿（関心・意欲）  
 学習の方法や表現の方法を自ら決める姿（自己決定力）  
 自分らしいアイデアを作り出す姿（創造力）

相手を思いやり力を合わせて活動する姿（人間関係）  
 ねばり強く活動を続ける姿（持続力）  
 自分の考えや思いを行動に移す姿（行動力）

研究内容

#### 自ら課題を見つける学習過程の工夫

研究仮説  
 児童にとって魅力ある素材を効果的に提示すれば、自らの興味や関心に基づいた願いや課題を見付けることができるであろう。

研究内容

#### 課題追究の力を育てる学習過程の工夫

研究仮説  
 情報収集の場面や活用の場面を意図的に仕組み、系統的に指導すれば、適切な方法で願いや課題を追究することができるであろう。

研究内容

#### 学び合う力を育てる学習過程の工夫

研究仮説  
 多様な表現方法を継続的に指導し、追究したことを交流する場を意図的に取り入れれば、自分のよさを発揮しながら互いに学び合うことができるであろう。

研究内容

学習環境の整備と工夫、児童の活動状況の把握と適切な指導・支援の方法の工夫

研究仮説

児童が主体的に学ぶことができる学習環境を整え、個に応じた支援をすれば、自ら進んで学習活動を展開することができるであろう。

生活単元学習、生活科、総合的な学習の時間と他教科・領域との関連を図った学習展開の工夫

教科学習において基礎的な力を培い、身に付けた知識や技能と関連付けた学習を展開すれば、自ら学ぶ力となって発揮することができるであろう。

実践内容

各学年の発達段階をおさえ、地域に根ざした学習の年間活動計画の作成と改訂  
 指導上の情報や資料の整理と蓄積（ボランティア人材名簿・年間活動計画等のサーバーへの登録・調べ学習の資料整理他）  
 研究授業を主体とした研究内容の討議（自己評価・相互評価・教師による評価のあり方等のデータ収集）

《育てたい心情》

### 郷土を愛し、地域の人々とともに郷土を大切にす豊かな心



地域に根ざした学習

国際理解

環境

福祉

#### 実践に結びつく心の耕し

総合的な学習が、「教科で培われた力を、総合的に発揮して自己の課題を追究していくものである」という性質をもっているため、上記の図においては、《付けたい力》は、学び方やものの考え方を中心としてつくられている。しかしそれは、学んだことから、自己実践に結びつけることを軽視するものではなく、個々の課題追究していく場面や、学び合いの場面でそれぞれの思いを交流し合うことにより、テーマについて深く考えさせたいということである。そして、それが自分自身の生き方を考えることにつながるものと考えている。